

2月7日（水）に蓮の植え替えを行いました。前日は雪。「冷たいだろうな・・・」という思いでいっぱいでした。

植え替えメンバーは、蓮名人、おやじの会のお父様2人、教務主任、技能員、校長の6人です。

- ① 池の周りから、池の水と土をかき出します。
- ② 池に入り、さらに土をかき出し、大賀はすの根を取り出します。



- ③ 新しい根と古い根を分けます。



- ④ 新しい芽が出ている方を上に向け、植え替えます。
- ⑤ 再び、池の土を返します。

作業時間は、9：30～11：00過ぎまで。途中、体を動かしているのが寒さは感じません。汗をかいて作業されているお父さん。

「あっ、長い根だ。新しい芽が出ている。」嬉しそうな声が聞こえてきます。

途中、業間休みに。外に遊びに出てきた子供たちは、泥をかき出している大人たちに「何をしているの？」「池の鯉は大丈夫？」と心配そうにのぞき込みます。「きれいな蓮の花が咲いていたでしょう。今年も咲くように、植え替えをしているのだよ。」と答えると「ありがとうございます」との声。大人たちを力づけてくれました。

美しい花を咲かせる為には、手入れが必要です。幕張南小学校のために、貴重な時間、寒い中、大賀はすの植え替えをしてくださった皆様。ありがとうございます

人も植物も環境を整え、芽が正しく伸びるように手助けをすることは大切なことだと改めて思います。

夏。美しい花が開くのが楽しみです。